

2018年5月25日

沿線大学とのオープンイノベーション

**AI（人工知能）を活用した新たな事業領域を開拓するため、
新会社を設立します！**

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：紅村 康）では、AI（人工知能）を活用した新たな事業領域を開拓するため、国立大学法人 電気通信大学（最寄駅：調布駅）の大学院教授である坂本真樹氏との共同出資による新会社「感性AI株式会社」を設立します。

将来的に沿線人口の減少や労働者不足など、弊社を取り巻く事業環境が大きく変化することが予想されるなか、AI（人工知能）の活用による、新規事業や新たなサービスの創出について検討を進めてきました。

沿線にある電気通信大学では、大学発ベンチャーの育成に積極的であり、同大学院の教授である坂本真樹氏は、AI研究の第一人者として、特に言葉と五感との関係性に着目し、主観的であいまいな「言葉」や「オノマトペ（擬音語・擬態語）」について、AIを活用しながら、数値化し客観的に評価する研究を行っています。

そこで、AIに関する応用範囲の広いノウハウ・特許・分析データなどを活用する新会社を設立し、企業や団体の新商品開発・マーケティング等の課題解決に向けたサービスを提供していくとともに、沿線の大学とオープンイノベーションに取り組むことで、沿線価値向上につなげていきます。

詳細は下記のとおりです。



《言葉から印象を数値化する「オノマトペ感性評価システム」》

1. 新会社の概要

- (1) 商号 感性A I 株式会社
- (2) 本店所在地 東京都調布市調布ヶ丘1丁目5番地1 (電気通信大学内)
- (3) 主要業務 ①ソフトウェアおよびシステムの企画・開発・保守・販売・ライセンス販売、コンサルティング業務
②商品およびサービスの企画・開発・マーケティング・販売のコンサルティング業務
③ソフトウェアおよびシステム開発の受託
- (4) 資本金 4,500万円
- (5) 出資者 京王電鉄株式会社
坂本真樹
- (6) 代表者 代表取締役社長 虻川勝彦
- (7) 設立登記 2018年5月25日
- (8) 事業に関するお問い合わせ先 (ご相談・業務ご依頼 等)
感性A I 株式会社
Mail : sales@kansei-ai.com

2. 新会社による事業・サービスの概要 (イメージ)

マーケティングから商品・サービス開発、販促までの様々な課題解決に貢献
商品展開の各フェーズで提供するサービス

ニーズ把握・可視化 (マーケティング)

- 丁寧な実験で取得したリアルデータを独自の技術でビッグデータ化
- 簡単なアンケートやネット上のデータ解析で潜在ニーズを把握・見える化
- 市場での自社商品のポジショニングを把握

商品・サービス開発

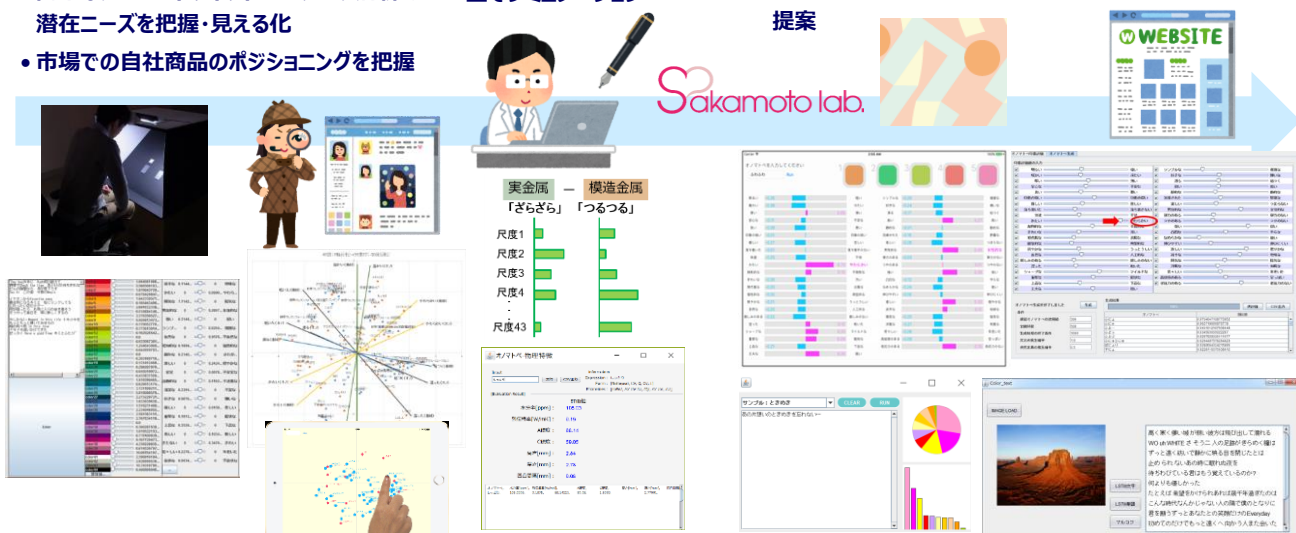
- 推奨素材や組合せを提案
- 試作品なしに質感等を画面上でシミュレーション

ブランディング

- 訴求したい五感・印象等からネーミング・フォント・ロゴやパッケージ等を評価・提案

販促

- 商品イメージから広告コピー、文章を自動生成



「オノマトベ感性数量化システム (一言のオノマトベを音・味・質感関連尺度で多次元化)
「テキスト感性数量化システム (ビッグデータから感性情報を抽出・色で可視化)」

「感性A I 製品イメージシミュレーションシステム」
「オノマトベ素材推奨システム」

「ネーミング・キャッチコピー印象評価システム」
「色彩推薦システム」

「オノマトベ生成システム」
「作詞AI技術による広告コピー生成システム」

3. 坂本真樹氏について

東京外国語大学から東京大学大学院を経て理工系に転じた珍しい経歴をもつ。オノマトペ（擬音語・擬態語）や五感や感性・感情といった人の言語・心理などについての文系的な現象を、理工系的観点から分析し、人工知能に搭載すること等を研究。

2015年から電気通信大学大学院情報理工学研究科教授、2016年からは電気通信大学人工知能先端研究センター教授を兼務。専門は人工知能、認知科学、感性情報学。

人工知能学会で代議員、学会誌エディター、認知科学会の運営委員を務める。テレビ、ラジオ出演、執筆等、幅広く活躍。吉田秀雄賞奨励賞、人工知能学会論文賞、IEEE 国際会議で Best Application Award 等、数々の賞を受賞。



《坂本真樹氏》

4. 国立大学法人電気通信大学概要

- (1) 所在地 東京都調布市調布ヶ丘1丁目5番地1
- (2) 設立 1918（大正7）年12月8日
- (3) 学長 福田 喬
- (4) URL <http://www.uec.ac.jp/>

以上